

平成28年 7月11日
四国電力株式会社

伊方発電所における通報連絡事象（平成28年6月分）について

平成28年6月に、当社から愛媛県ほか関係自治体に通報連絡した事象は以下の5件です。これらの事象は、法律に基づく報告事象に該当するものではなく、また、環境への放射能の影響もありませんでした。

事象	発生日	発表日	県の公表区分
1. 伊方発電所1、2号機 放水口水モニタの指示上昇について	6月20日	-	C
2. 伊方発電所1、2号機 放水口水モニタの指示上昇について	6月20日	-	C
3. 伊方発電所 九町越守衛所他の火災受信機盤等の不具合について	6月20日	-	C
4. 伊方発電所における作業員の負傷について	6月20日	-	C
5. 伊方発電所 敷地境界付近における土砂崩れの発生について	6月23日	-	C

県の公表区分 A：即公表
B：48時間以内に公表
C：翌月10日に公表

なお、今月は過去に発生した通報連絡事象についての原因と対策をまとめた報告書の提出はありませんでした。

（別紙）伊方発電所における通報連絡事象の概要（平成28年6月分）

以上

伊方発電所における通報連絡事象の概要（平成28年6月分）

1．伊方発電所1、2号機 放水口水モニタの指示上昇について

6月20日3時00分および4時20分に、伊方発電所1、2号機放水口水モニタの有意な指示上昇を示す「10分平均注意」の信号が発信しました。

当時、発電所周辺は雨が降っていたこと、放水口内の海水を採取して分析した結果、人工核種は検出されなかったことから、降雨による自然変動と判断しました。

（参考）伊方発電所1、2号機放水口水モニタ

伊方発電所1、2号機放水口内の海水の放射線量を測定しているモニタ。3号機にも同様の放水ピット水モニタがある。

2．伊方発電所1、2号機 放水口水モニタの指示上昇について

6月20日、8時10分および8時30分に、伊方発電所1、2号機放水口水モニタの有意な指示上昇を示す「10分平均注意」の信号が発信しました。

当時、発電所周辺は雨が降っていたこと、放水口内の海水を採取して分析した結果、人工核種は検出されなかったことから、降雨による自然変動と判断しました。

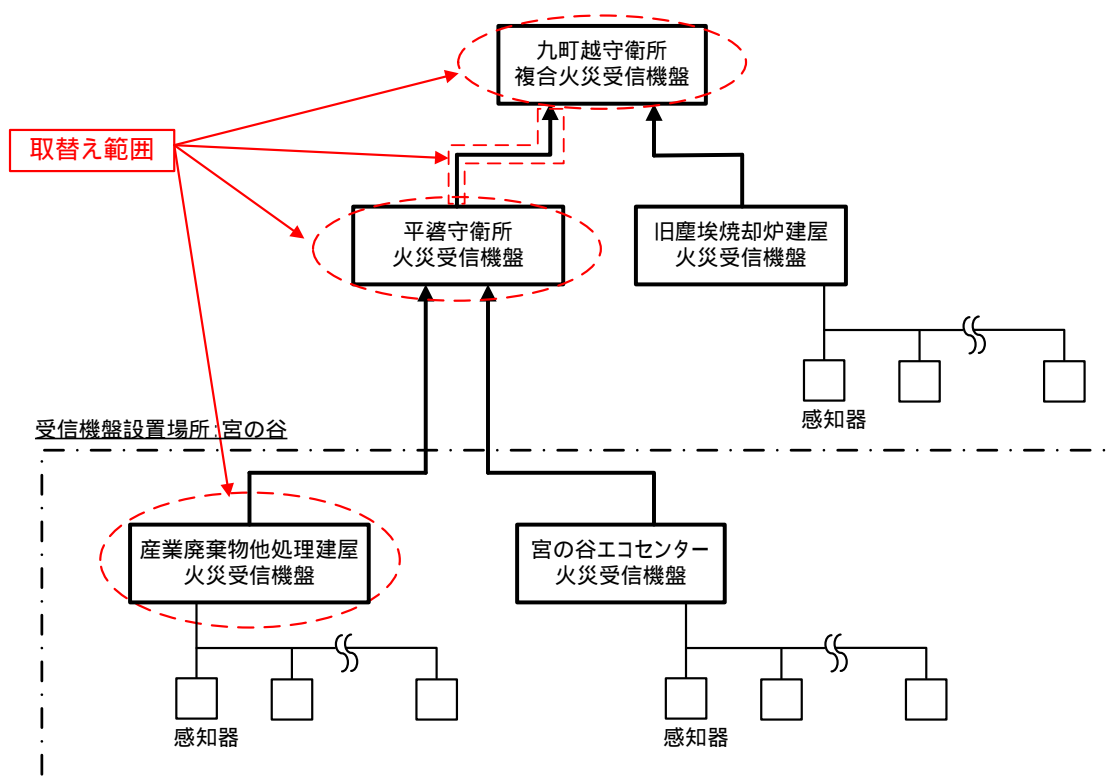
3. 伊方発電所 九町越守衛所他の火災受信機盤等の不具合について

6月20日、伊方発電所の九町越守衛所火災受信機盤において、平簗守衛所火災受信機盤の交流電源の異常を示す信号を確認しました。

調査の結果、関係する火災受信機盤およびケーブルが故障していることを確認したため、当該設備の取替えを実施し、6月21日16時05分に通常状態に復旧しました。

今後、故障の原因について詳細に調査します。

伊方発電所 九町越守衛所関連火災受信機 信号概略図



4. 伊方発電所における作業員の負傷について

6月20日、伊方発電所の構内敷地造成工事場所において、鉄板運搬中の協力会社作業員がバランスを崩して転倒し、左手薬指を負傷したことから、同日13時45分、病院での治療が必要と判断し、社有車にて病院に搬送しました。

医師による診察の結果、「左環指基節骨開放骨折」と診断されました（不休傷）。

5. 伊方発電所 敷地境界付近における土砂崩れの発生について

6月23日6時44分頃、県道255号線（鳥井喜木津線）の一部を含む伊方発電所敷地境界付近の斜面で土砂崩れが発生し、土砂の一部が発電所敷地内に流入していることを確認しました。

なお、土砂崩れによるプラントへの影響はありませんでした。